

2008年2月6日
(社) 日本原子力産業協会

大学生を対象とした「原子力産業セミナー2008」の開催報告

(社) 日本原子力産業協会では、2008年1月26日(土)、原子力産業界の理解向上および企業の新人採用を目的に、大学生を対象とした合同企業説明会方式の「原子力産業セミナー2008」を開催しました。

会場には、32社の原子力に携わる企業や機関が集まり、約240名の学生が参加し、活発な理解活動や就職活動が展開されました。

各ブースでは担当者から事業の説明や採用計画が説明され、講演会場では企業の責任者や若手社員から原子力産業の展望や業務内容についての講演があり、熱心に聞く学生の姿が見受けられました。

1. 開催概要

- (1) 日時：2008年1月26日(土) 10:00～18:00
- (2) 場所：新宿エルタワー30階サンスカイルーム
- (3) 参加企業・機関数：32社
- (4) 参加学生数：約240名
- (5) 情報掲載URL：<http://www.jaif.or.jp/ja/nis/2008/>

2. 開催経緯

本セミナーは学生からの、「原子力産業に関する情報が乏しい。たとえ就職情報専門企業が主催する合同就職説明会に参加しても、原子力事業部門を紹介している企業が殆ど無い。」という意見をきっかけに、原子力のイメージの転換、学生と原子力産業界の橋渡しの手段の一つとして当協会が主催して開催しました。

原子力産業界は、保守の時代からリプレースの時代への備えとして企業活動のグローバル化が進み、優秀な人材を確保し技術・技能を維持・継承することが重要な課題となっている一方、少子化、理系離れが進み、好景気による学生の売り手市場であることなどより、多くの企業の協力を得て開催することができました。

3. セミナーの特徴

- ・海外メーカーの初参加：
アレバジャパン(株)、GE(ゼネラル・エレクトリック) エナジー、
(株)テネックス・ジャパン
- ・国内原子力安全規制に関わる機関の初参加：(独)原子力安全基盤機構
- ・国内プラントメーカーのグループ企業や関連企業が出揃う：
東芝プラントシステム(株)、(株)日立プラントテクノロジー、三菱電機(株) 他
- ・国内燃料メーカー出揃う：(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン
原子燃料工業(株)、三菱原子燃料(株)、
- ・電力会社の参加：東京電力(株)、関西電力(株)、中部電力(株)、日本原子力発電(株)
- ・原子力理解促進の為に展示を初めて併設：
プラントや燃料集合体、原子炉圧力容器模型の展示
原子力や放射線、環境に関する各種パネルの掲示
- ・講演：若手社員による講演、就職活動マナー講座 他

4. 参加企業・機関：32社

(株)アトックス、アレバジャパン(株)、(株)オー・シー・エル、関西電力(株)、
(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン、原子燃料工業(株)、
(独)原子力安全基盤機構、原子力技術(株)、原子力発電環境整備機構、原電事業(株)、
原燃輸送(株)、GE(ゼネラル・エレクトリック)エナジー、新日本空調(株)、中部電力(株)、
(株)千代田テクノル、(株)テネックス・ジャパン、(財)電力中央研究所、
(株)東京エネシス、東京電力(株)、東芝プラントシステム(株)、
東電環境エンジニアリング(株)、東電工業(株)、東電設計(株)、
(社)日本アイソトープ協会、(独)日本原子力研究開発機構、日本原子力発電(株)、
日本原燃(株)、(株)日立プラントテクノロジー、三菱電機(株)、三菱原子燃料(株)、
三菱マテリアル(株)、(財)若狭湾エネルギー研究センター

5. 学生の参加

58の大学から約240名の学生が参加した。学科としては原子力とエネルギーに関
連する学科からの参加が約3割、機械系電気系学科から約3割の参加がありました。

また、女子学生も約1割程度参加しました。

参加した学生の約95%の学生が原子力産業界の理解が深まったとのこと。

6. メディアの反響

(1) テレビ放送

- ・NHK：1月26日午後6時のニュース
- ・TBS：1月26日深夜のニュース

(2) 新聞掲載

- ・日刊工業新聞：1月25日
- ・日経新聞：1月28日
- ・電気新聞：1月30日
- ・東京新聞：2月5日

(3) 取材9社

NHK科学文化部、TBSテレビ、日経新聞国際部・科学技術部、
東京新聞(中日新聞)、電気新聞、新潟日報報道部、エネルギーフォーラム、
月刊エネルギー、原子力産業新聞

7. 添付資料

- (1) セミナーの状況写真
- (2) テレビ・新聞による紹介
- (3) 学生へのアンケート等の分析結果

以上

セミナーの状況写真



会場入り口



会場入り口の行列



会場の状況



会場の状況



会場の状況



講演会の状況



産業展示の状況



マスコミの取材